

学 ぶ 楽 し さ 無 限 大 !

自由大学通信

Vol.4 平成16年5月15日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10 TK吉祥寺ビル8F
Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 E-mail : jiyuu@parkcity.ne.jp

新年度がスタートしました！

新年度が始まって1か月です。それぞれの興味に合わせた科目での学習が進んでいることと思います。今号では6月から開催する五大学共同教養講座のご案内、また後期寄付講座、各大学の公開講座についてお知らせします。

今から学習を始めようという方に良い機会です。ぜひご参加ください。

自由大学ホームページができました！

武蔵野地域自由大学のホームページができ、公開いたしました。

内容は、自由大学について（特色、沿革、称号記についてなど）

科目一覧（これから募集する講座・講演会のおしらせ、過去の記録など）

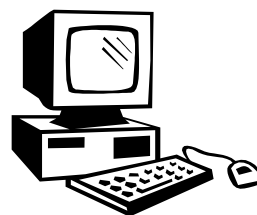
五大学のキャンパス紹介（五大学のホームページへリンクしています）

入学案内（願書を印刷できます）

Q & A（よくある質問と回答）など

ホームページの特色

- ・ホームページ上から自由大学生の方のみ、大学正規科目、公開講座以外の講座（五大学共同教養講座、共同講演会、寄付講座、市民講座）の申し込みができます。募集期間中に「科目一覧」「受講申込」のページで必要項目を入力し「申込」ボタンを押すと、メールで自由大学事務局へ届きます。（今まで通り電話申込でも受け付けます）
- ・「掲示板」に意見を書くことができます。書き込みは自由大学生のみで、見ることは誰でもできます。学生は学籍番号と生まれ月日を入れて識別するようにしています。現在は「受講して面白かった講座は？」というテーマで意見を募集しています。



見られる環境の方は、ぜひご覧いただきご活用ください。

武蔵野地域自由大学ホームページURL

<http://www.jiyu-musashino.org/>

自由大学交流センターで、「長倉学長を囲んでの懇談会」が行われました！



3月30日(火)に長倉学長、五大学学長、教育長が出席し、15年度に講座数5以上修了された方40名の内、16名の自由大学生が参加されて行われました。長倉学長より「21世紀における文明の問題点」のお話があり、その後、自由大学生の学習に取り組む動機、意欲、大学への要望など自己紹介があり、長倉学長、五大学学長との意見交換は自由大学生、大学ともに意義ある懇談会となりました。

なお、本年度末(17年3月)には多くの自由大学生の方に、自由大学独自の称号記が授与されると思われます。

< 称号記授与要件の講座数は、自由大学履修対象科目で以下のようにカウントします。 >

「大学正規科目」	通年科目	2講座	半期科目	1講座
「寄付講座」	通年科目	2講座	半期科目	1講座
「五大学共同教養講座」		1講座		
「五大学共同講演会」		0.5講座		
「大学公開講座」「市民講座」	連続4回以上の講座	0.5講座		
	連続8回以上の講座	1講座		

< 称号記授与要件 >

市民準学士：10講座以上修了していること
市民学士：20講座以上修了していること
市民修士：30講座以上修了していること
市民博士：50講座以上修了していること



自由大学に学ぶ(自由大学生を紹介するコーナーです)

開講一年目の受講を終えて

私は武蔵野市に来て2年3ヵ月ほどです。昨年自由大学の開設というチャンスに恵まれ迷うことなく武蔵野大の[ヨーロッパ文化・思想論]と亜細亜大学の[ドイツ語で学ぶ文化]の聴講生になりました。幸い両校とも自宅から徒歩20~30分の距離にあり、なるべく歩くことにして健康維持にもつなげました。武蔵野大学の授業は月曜日の1時限ということで、出勤の人とすれ違ったり野辺の花に心うたれたりして千川上水べりを歩き、大きな松のある校門に着くといつも守衛さんが「おはようございまーす。」と声をかけて下さいました。私の教室がいちばん奥にあったので、手入れの行き届いたキャンパスの四季をいっぱい味わうことができました。名札の付けられた木々に足を止め、芽吹きに感動し、そして見事な八重桜に見とれての授業は忘れられません。緑に包まれた図書館には迷路のように蔵書が整えられていて、外国のファッション誌もある寛げる部屋もありました。

久富先生の授業はフランス語を交えながらとても充実した内容で、時には厳しくまたある時はジョンレノンのイマジンで9.11事件を考えさせ、30人程の中に1人混じり込んだ私にも気配りを忘れず、そして学生さんたちも感じがよく、難しい哲学の講義もあっという間に終わってしまいました。この授業を受けたことで[ソフィの世界・聖書物語・旧約聖書]加賀乙彦の本等の今まで全く目の行かなかった本も夢中で読みました。

亜細亜大学の授業は、ドイツ語の新聞を読むもので、開講するのが決まったのは5月の連休明けでした(生徒がいなければ閉講)、2

年生の男女1人ずつと私の3人で始まり、毎

境3丁目 山田美重子さん(67歳)

回自分の訳す範囲が宿題となり、ストーリーが続いていくので皆1回も休みませんでした。苦戦の跡の残るテキストの後ろに、2人の将来の目標など書いてもらってお別れしました。文化祭の野外ステージで見たフラメンコは、衣装も踊りもすばらしく、とても学生さんたちとは思えず驚きました。また、図書館には見たいビデオがたくさんあり楽しませていただきました。学割はコンサートに美術館に大いに利用しました。どちらの大学の事務職員の方々にもていねいな対応をしていただきましたし、学生さんたちも自然に受け入れてくれ、変な視線を感じるようなことも無く、何か不思議なほどでした。

残念ながら15年続けてきた(春か秋に3週間以上)欧州一人旅が出来ず、去年は猛暑の中となりましたが、受講を優先させた事は良かったと思っています。

今年は迷いに迷った末、三大学の月曜日と金曜日に受講することに決めました。どんな出会いが待っているのでしょうか。感動したことすら さっと 忘れてしまうことはさておいて、何でもやってみたい!出来るときに! それでいいと! 気配りも忘れずに!



2004.2.27

講座情報 1

武蔵野地域自由大学履修対象科目

5つのキャンパスで知的探求をしてみませんか？

修了証授与要件(各大学2回以上出席し全体で15回以上出席)を満たしたとき1講座と数えます

五大学共同教養講座 申込受付 開始

平成9年から開催している講座で、五つの大学のキャンパスを4回ずつ全20回、順番に会場とするものです。幅広く学ぶことにより皆様のこれからの研究テーマを発見するきっかけになると思いますので積極的にご応募ください。毎年、ご好評をいただいている人気の講座です。

時間：13:30～15:00 対象：市内在住・在勤・在学の方及び武蔵野地域自由大学生
定員：120名(超えた場合は抽選) 費用：5,000円(資料代)は講座初日に集めます。

申込について

武蔵野地域自由大学生なら、電話 またはホームページ上でお申込みができます

電話 自由大学事務局 Tel 20-6340

5/17(月)～5/24(月)までに自由大学事務局(上記電話番号)へお名前、学籍番号、連絡先電話番号をお知らせください。ハガキの必要はありません。

ホームページ 自由大学ホームページ <http://www.jiyu-musashino.org/>

申込受付期間 5/24(月)まで

ホームページ上の「科目一覧」「受講申込」のページで、必要項目(学籍番号、お名前)を入力、「五大学共同教養講座」の左の をクリックしてチェックし、「申込」を押してください。

一般の方のお申込方法 5/24(月)必着

往復ハガキに住所、氏名(フリガナ)、性別、年齢、電話番号(在勤・在学の方は勤務先・学校名も。)を明記し、生涯学習スポーツ課「教養講座」係(〒180-8777住所不要)に送るか、返信ハガキを持って直接、武蔵野市役所5階 生涯学習スポーツ課へ。(5/15号市報にも掲載)お問合せ 生涯学習スポーツ課 0422-60-1902

日程 全20回の連続講座です。個別に受講はできません。

回	期日	サブテーマ	講師
川端康成の文学			武蔵野大学
1	6月5日(土)	「十六歳の日記」を読む	原 善 (文学部教授)
2	6月12日(土)	「山の音」を読む	
3	6月19日(土)	「古都」を読む	
4	6月26日(土)	「眠れる美女」を読む	
共生の世紀と動物資源			日本獣医畜産大学
5	7月3日(土)	動物資源の増殖と保全そして共生	友金 弘(応用生命科学部教授)
6	7月10日(土)	動物生産物の安全性への道 - 乳生産の場合 -	菅原 盛幸(同学部教授)
7	7月17日(土)	動物未利用資源の現状と将来	西谷 次郎(同学部助教授)
8	7月24日(土)	動物資源の多様性と共生	向山 明孝(同学部客員教授)
現代の環境問題をどのように考えるか			成蹊大学
9	9月18日(土)	企業と環境問題(1): 企業による環境戦略の全体像	田口 誠 (経済学部講師)
10	9月23日(祝)	企業と環境問題(2): アメリカにおける環境対策の変遷	"
11	9月25日(土)	自然と社会の関係性から(1)	挾本 佳代(同学部助教授)
12	10月2日(土)	自然と社会の関係性から(2)	"

自然の変容と回復の努力			東京女子大学
13	10月9日(土)	生物圏の成立と変化	小島 覺 (文理学部教授)
14	10月16日(土)	人類の繁栄と地球環境	"
15	10月23日(土)	生物多様性を守る	石井 信夫 (同学部教授)
16	11月3日(祝)	ワシントン条約とは何か	"
現代のテロリズム - 国際テロを解剖する -			亜細亜大学
17	11月6日(土)	テロリズムの歴史	友田 錫 (亜細亜大学 アジア研究所教授)
18	11月13日(土)	「恐怖の10年」 期、 期 - 冷戦期の国際テロ -	
19	11月20日(土)	アルカイダ・ネットワーク - 冷戦期以後の国際テロ -	
20	11月27日(土)	世界は国際テロにどう対応しているか	



講座情報2

武蔵野地域自由大学履修対象科目

学生とともに学ぶ！

称号記授与要件として4分の3以上の出席で1講座とカウントします

寄付講座(後期開講)のおしらせ

寄付講座とは、企業や個人が大学に「奨学寄付金」を寄付して開設する特設講座を自治体として導入したものです。平成11年から実施しています。学生と同じ教室で学びます。

16年度後期は 亜細亜大学、成蹊大学、武蔵野大学と中近東文化センターでの4講座の開講を予定しています。現在、決まっている内容について速報をお知らせします。

この内容は予定ですので、内容・講師等について、変更になる場合もあります。ご了承ください。

大学寄付講座共通

対象：18才以上で市内在住・在勤・在学の方及び武蔵野地域自由大学生で

全回出席できる方 費用：5,000円(資料代)

定員：各講座50名(超えた場合抽選)。大学生と一緒に大学の教室で受講します。

必要なもの 顔写真、健康診断書(胸部レントゲン結果と総合所見のある1年以内(15年9月以降)受診)、同意書(受講決定後、資料代とともに必要です)

申込について

現時点での後期寄付講座の募集・受付はありません。

詳細は7月15日号の市報に掲載し募集しますので、ご覧の上お申込ください。

武蔵野地域自由大学生なら、電話 またはホームページ上で申込みができます。
一般の方は往復ハガキでお申込ください。

申込受付期間7/15(木)～8月上旬(しめきり)の予定

申込先 自由大学事務局

問合せ先 生涯学習スポーツ課(0422-60-1902)

亜細亜大学

寄付講座その1

「最新の地方自治」

9月28日～17年1月18日 火曜日10:40～12:10 12回(予定)

コーディネーター 室井 敬司(亜細亜大学法学部教授)

講義の内容は、最新の地方自治ということであって、こんにちのわたしたちの暮らしにとって必要不可欠な内容といえよう。講師は一回ごとに異なり、研究者、政治家、実務家をはじめとする多彩な専門家を予定している。この講義は14年度から実施し、3年目を迎える。昨年度は、「日本・元気活力宣言 - 都市と農山漁村との共生」(武蔵野市長) 介護保険、消防活動など身近な問題をとりあげた。今年も同様に興味を引く内容にしたい。受講生は、この講義に接して、地方自治という社会的営みが現代日本社会の礎を築いていることを実感して欲しい。

(日程等詳細は7月15日号市報に掲載予定です)

成蹊大学

寄付講座その2

「スポーツをみる」

9月29日～12月22日 水曜日 14:50～16:20 全12回

コーディネーター 鈴木 滋(成蹊大学経済学部教授)

スポーツは地球上で多くの人々が行ったり、見たりしている文化活動である。それゆえ、政治、経済から民族問題、環境問題まで人々の生活に広く深い関わりをもっている。また、サッカーワールドカップ大会やオリンピック大会のようなスポーツイベントが国際社会、地域社会に与えるインパクトも大きい。「スポーツは社会を映す鏡」であるといえる。このような観点から、スポーツを様々な視点からみつめ、「スポーツとは何か」を考えながら、現代社会が抱える問題点をも認識する。さらにスポーツは、「何が出来るのか」また「どうあるべきか」を議論し、その結果を個人の生き方や社会のあり方に反映させる。

スポーツを広い視野からみつめるために、多様な分野の研究者による講義と、スポーツの現場に様々なかたちで関わった方々の経験や実感あるいは提言を含んだ講義で形成する。

スポーツをみる	鈴木 滋	(成蹊大学経済学部)
スポーツとメディア	奥野昌宏	(成蹊大学文学部)
スポーツ・マーケティングとは	相原 修	(成蹊大学経済学部)
スポーツイベントの社会的影響	野川春夫	(順天堂大学)
ワールドカップとオリンピックの意義	岡野俊一郎	(前JFA会長、IOC委員)
スポーツと国際政治	遠藤誠治	(成蹊大学法学部)
女性のスポーツ	小谷実可子	(オリンピック代表選手)
データからみるスポーツ	大倉元宏	(成蹊大学工学部)
アマチュアからプロ、そしてピッチの外へ	井原正巳	(サッカー日本代表選手)
勝つことで学べるもの	横山謙三	(浦和レッズ常務取締役)
かしこいからだスポーツ	五味太郎	(絵本作家)
日本のスポーツに文武両道なし	マーティン・P・キーナー	(早稲田大学) (予定)

(日程等詳細は市報7/15号に掲載予定です)

武蔵野大学

寄付講座その3

「仏教と薬・健康」(仮題)

9月22日～12月15日 水曜日 16:20～17:50 全12回

コーディネーター 斉藤 洋(武蔵野大学教授・薬学部長)

武蔵野大学では16年4月から東京武蔵野地区初の薬学部(薬学科)を開設しました。「医療人」として高度な専門知識をもつ薬剤師の育成を目指す「医療薬学コース」と、「化粧品心理学」「化粧品社会学」などについて学び、これからの時代に求められる薬剤師を育てる、わが国初めての「化粧品薬学コース」を設けます。

この寄付講座は、学内外から研究者、企業の方、薬局の方を講師に予定しています。

(日程等詳細は市報7/15号に掲載予定です)

中近東文化センター

寄付講座その4

「オリエントの世界を知ろう」(仮題)

平成16年10月～17年1月の土曜日 13:30～15:00 全12回(予定)

(ただし一部、講師の都合により、15:30～17:00になる場合もあります)

講師:中近東文化センター理事 ほか

三鷹市大沢にあるオリエント研究機関である中近東文化センターを活用した寄付講座が、今年度から始まります。なお、応募資格、費用などは大学の寄付講座に準じますが、詳細は募集時にお知らせします。(日程等詳細は市報7/15号に掲載予定です)

講座情報3

大学公開講座

今回は、自由大学履修対象科目として3つの公開講座をご案内します。各講座とも事前申込みの必要はありません。会場に直接ご来場ください。当日大学で出欠をとります。

日本獣医畜産大学前期総合文化講座

総合テーマ 「食品とバイオテクノロジー」

自由大学履修対象科目
3回以上の出席で0.5講座

期日	テーマ	講師
5月14日(金) ～この回終了～	食品のバイオテクノロジーの基礎	後藤公彦(日本獣医畜産大学応用生命科学部)
5月28日(金)	食品衛生とバイオテクノロジー	池亀公和(株式会社三菱化学ビーシーエル)
6月11日(金)	乳酸菌とバイオテクノロジー	佐々木隆(明治乳業株式会社)
6月25日(金)	食品におけるバイオテクノロジーの将来と法制度	五十君静信(国立医薬品食品衛生研究所)

時間:午後4時20分～6時

受講料:無料

会場:日本獣医畜産大学第一校舎第4号棟第312講義室(境南町1-7-1)

定員:100名(先着順)

申込み:不要。当日直接会場へお越しください。

問合せ:日本獣医畜産大学地域社会生涯学習委員会

Tel:0422-31-4151(内線344) E-mail:kyomu@nvau.ac.jp

武蔵野大学 日曜講演会

自由大学履修対象科目
7回以上の出席で1講座

期日	演題	講師
5月16日(日)	社会と大学「皆さんは大学に何を求めますか。」	齋藤諦淳(武蔵野大学学長)
6月20日(日)	縁起について	新井俊一(相愛大学教授)
7月18日(日)	人生の意味について - 仏と衆生とをつなぐもの -	菅野覚明 (東京大学大学院助教授)
9月19日(日)	釈尊教団はどのように形成されたか	森章司(東洋大学教授)
10月17日(日)	「色即是空」 - 大乘仏教のエッセンス -	斎藤明(東京大学大学院教授)
11月21日(日)	「釈迦の本地」絵巻を読む	小峯和明(立教大学教授)
12月19日(日)	台湾の道教祭祀	浅野春二(國學院大学助教授)
平成17年 1月23日(日)	さとりとすくい - ただ念仏に聞く -	浅井成海(龍谷大学教授)
2月20日(日)	草木成仏思想と能	羽田昶(武蔵野大学教授)

時間：午前10時～11時30分

受講料：無料

会場：武蔵野大学グリーンホール(西東京市新町1-1-20)

申込み：不要。当日直接会場へお越しください。

その他：各回ごとに1回でもご参加いただけます。

問合せ：武蔵野大学エクステンションセンター Tel:0424-68-3181

成蹊大学春季公開講座

共通テーマ：グローバル化に対応する社会・制度

自由大学履修対象科目
3回以上の出席で0.5講座

回	期日	テーマ	講師
1	6月19日(土)	国際化からグローバル化へ	遠藤誠治(成蹊大学法学部教授)
2	6月26日(土)	イスラム社会と国際化	堀内正樹(成蹊大学文学部教授)
3	7月3日(土)	モノづくりと日本	谷正紀(成蹊中学・高等学校長)
4	7月10日(土)	税制における国際間の不公平性	成道秀雄(成蹊大学経済学部教授)

時間：午後1時30分～3時30分

受講料：無料

会場：成蹊大学8号館101室(第2回は3号館303室)(吉祥寺北町3-3-1)

申込み：不要。当日直接会場へお越しください。

問合せ：成蹊大学企画運営課 Tel 0422-37-3531

お し ら せ

大学正規科目履修受付(2月)や、寄付講座受講(3月、9月頃)の際に健康診断書を提出いただいています。これは、学生と同じ教室で受講するにあたって結核の有無と健康状態の確認のためです。ご理解をお願いいたします。なお、健康診断書は、受講受付時から1年以内に受診した各市・区の健診や会社等の健康診断結果の写し(胸部レントゲン結果と総合所見があるもの)をもって代えることができます。

寄付講座や来年度の正規科目を履修するご予定の方は、年に1度の健康診断(武蔵野市の基本健診の場合は対象が満40才以上の市民で、職場などで健診を受診できない方。受診は誕生月とその翌月の2か月間です。)を受診しておくことをおすすめいたします。

武蔵野地域自由大学事務局(交流センター内)

空いた時間はTKビルへ!

〒180 0004 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10
TK吉祥寺ビル8階 吉祥寺駅北口徒歩7分
Tel 0422-20-6340 Fax 0422-20-6341
E-mail jyuu@parkcity.ne.jp 月曜～金曜10時～17時

